



「福は内〜! 鬼は外〜!」



平成30年 東白川村成人式



平成30年1月7日 東白川中学校

ハタチ ~無限に広がる未来~

平成30年東白川村成人式が東白川中学校のランチルームで行われ、振り袖やスーツに身を包んだ新成人27人が式典に参加しました。

式典のあいさつの中で今井俊郎村長は「今日を境に成人として生きていく何十年という歳月に思いをはせ、自分の人生の目標を立て、自信を持ってそれぞれの人生を切り拓いていってください。」と新成人へエールを贈ると、新成人代表の安江隆真さんは両親や地域の方への感謝の

思いとともに誓いの言葉をしっかりと読み上げました。

また当日は中学3年生時の担任であった井上誠先生も出席し、かつての教え子の成長を懐かしみ、「夢は変わっても自分の志を大事に持ち続け、社会に貢献できる人になってください。」とメッセージを贈りました。

式典終了後の記念会食は今年も商工会青年部が中心となって企画。小中学校時代の担任の先生からのメッセージを上映すると、会場は笑顔であふれ、久しぶりの友人や恩師との再会を喜んでいました。

また、式典に出席した27人にSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用した情報の発信・受信に関するアンケート調査にご協力いただきました。基本情報として、現在の住まいや立場もお聞きしました。結果は次のとおりです。

(回答数26人)

現在の住まい	人数	割合
村内在住	6人	23.1%
村外在住	20人	76.9%

現在の立場	人数	割合
学生	12人	46.2%
社会人	13人	50.0%
その他	1人	3.8%

◆ 新成人一覧 ◆ ※敬称略 () 内は自治会名

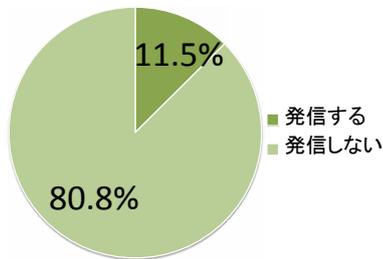
磯村 建太 (陰地)	牧野 哲也 (陰地)	安江 俊人 (日向)	有賀 結茉 (平)	永瀬 春奈 (親田)
今井 壱規 (加舎尾)	村雲 洸太 (中通)	安江 祐人 (柏本)	今井 亜由美 (陰地)	永瀬 若奈 (親田)
今井 優希 (平)	百瀬 宗弥 (親田)	安江 陸 (親田)	今井 遥輝 (神付)	古田木乃実 (西洞)
桂川 優理 (陰地)	安江 大河 (黒淵)	安江 隆真 (日向)	高木 華緒 (黒淵)	村雲伊代奈 (西洞)
田口虎之介 (西洞)	安江 貴人 (陰地)	原田 武 (陰地)	高木 莉緒 (黒淵)	安江 咲良 (下野)
古田総一郎 (親田)	安江 竜也 (黒淵)		丹羽 晴香 (柏本)	



(1) 誓いの言葉を読み上げる新成人代表・安江隆真さん (2) 中学3年生の時のクラス目標「KIZUNA ーきずなー」
 (3) 今井村長から成人証書を受け取る磯村建太さん(左)と今井壺規さん(中央) (4) 中学3年生の時の担任・井上誠先生を囲んで

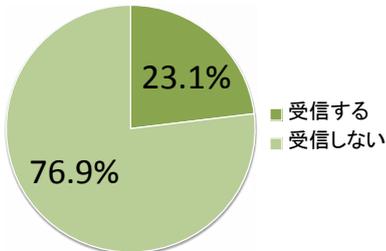
新成人アンケート調査結果

1 情報発信の有無



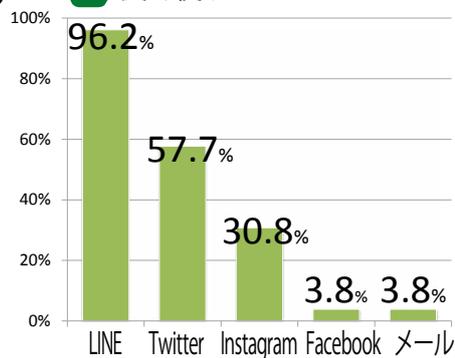
- 情報発信はあまりしていない
- 日常の投稿が主である

2 村情報の受信状況



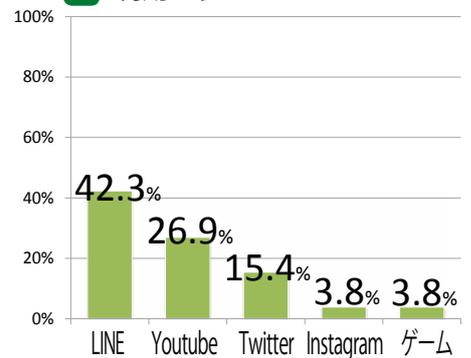
- 3/4 が村情報を得ていない
- 村情報受信者は村外在住含む
- 情報源は主に東白川CATVや両親などから得ている

3 良く使う SNS



良く使う SNS について聞いたところ、最も多いのは「LINE (ライン)」でした。使い分けとしては LINE は仲の良い友人とのやり取り、Twitter (ツイッター) や Instagram (インスタグラム) は情報収集や共有、ネット上の友人とのやり取りに利用していることがわかりました。また、利用の多いコンテンツについては新成人の 96.2% が利用している LINE がトップで、続いて Youtube (ユーチューブ) などの動画サイトも利用頻度が高いことがわかりました。音楽や映画、スポーツに興味があるという回答

4 利用の多いコンテンツ



があり、動画サイトや SNS 等で情報収集などを行っているようです。

最後に自由意見を求めたところ、「いつかは住みたい」「自慢の故郷」という意見がある一方、「住みたいけど大変そう」という意見もあり、現実的な村の生活に不安を感じている方もいます。

今回の結果から、若者へ情報を訴求するには友人から友人への口コミや情報拡散力の高い Twitter、Instagram などを活用することが有効なようです。この結果を参考にし、今後の情報発信方法について考えていきます。

【用語解説】 ● SNS：人同士の社会的なつながりを電子化するサービス ● LINE：無料通信アプリ
 ● Twitter：ツイートと呼ばれる短文を共有するサービス ● Instagram：無料写真共有アプリ ● Youtube：無料動画配信サービス

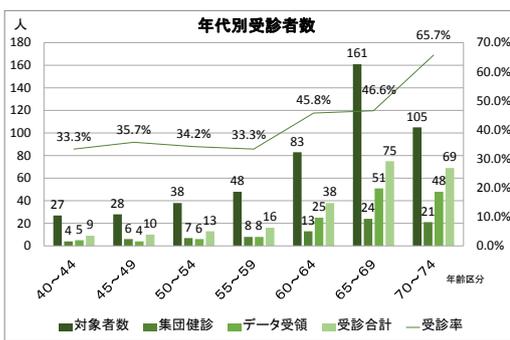


平成29年度 特定健診の受診状況

4月から始まったこのコーナー、今月は今年度（平成29年度）の特定健診受診状況についてお知らせします。

今年度の特定健診対象者は490人です。そのうち9～10月にかけて行った集団健診を受診された方は83人、人間ドックの結果や医療機関からのデータ受領で受診とみなした方は147人でした。2つを合計すると230人で、**全体受診率は46.9%**となっています。（平成30年1月末現在）
国がかかげる目標値60%にはまだまだ達していない状況です。また、村のここ数年の受診率の中では一番低いという状況です。

年代別に見てみると、40代～50代の方の受診率が低いことがわかります。逆に65歳以上ではすでに治療中の人も多く、データ受領によるみなし受診が多いことがわかります。（グラフ1）



さてどうして村が「受診率向上」をこれほどまでに訴えるかというと2つの理由があります。

- 1 健診をしっかり受けて、生命にかかわるような大きな病気を防ぎ、すこやかな生活を保っていただきたいからです。
- 2 健診受診率によって皆様に負担していただく保険料（税）が変わる場合があるからです。つまり村全体の受診率が低いと保険料が高くなり、受診率が高いと保険料が安くなる可能性があるということです。

健診は自分ではなかなか気づきにくい身体の変化をいち早く察知して、健康状態を振り返る大切な機会です。1年間8,760時間のうちのほんの数時間を、健康チェックのためにお使いいただきたいと思います。

国民健康保険の加入者で今年度まだ特定健診を受けていない方は、診療所での受診が可能ですのでぜひ受診してください。

★平日の外来受付時間内（8:30-11:30/16:15-18:00）なら予約なしで受診可能！

また次のような方は、健診（検査）データを保健福祉センターまでお届けください。

- ①すでに治療中の方 ②職場健診を受けた方 ③人間ドック*を受けた方
*人間ドックの結果と領収書をお持ちいただくと、1万円のキャッシュバックが受けられます。

書道を通して地域と関わる

公民館講座「書き初め教室」 地域おこし協力隊 高橋俊彦

正月といえば「書き初め」。
1月4日、公民館講座で書き初め教室があり、その講師を地域おこし協力隊の高橋俊彦が務めさせていただきました。小学生6名を含む9名が参加してくれました。
参加した皆さんが元々持っている力を少しでも引き出し、自分の字をより生き生きと書いて

ほしいと思っていました。「教える」ではなく「自分で気づく」ことで作品が良くなっていき、みんな楽しんでくれてよかったですと思っています。
書道はもちろん他のことでも、引き続き地域の皆様とできることを一緒に関わっていきたいと思っています。



地域おこし協力隊は、総務省の支援を受けて地方自治体が都市部の人を「地域おこし協力隊」として委嘱し、地域の活動に従事しながら定住・定着を図る取り組みです。

facebook 東白川村地域おこし協力隊も随時更新中！

★地域おこし協力隊の活動報告は東白川村HPで公開中！⇒ <https://www.vill.higashishirakawa.gifu.jp/sonsei/kyouryokutai/>



川上知見 先生

イベントの企画・運営をプロデュースする株式会社 CRIE の代表取締役。個性を生かした婚活と少子化対策、結婚相談員向け「婚活アドバイザー」の養成、自治体の結婚支援活動等をされている。《本村の実績》独身者セミナー、面談会、結婚相談員セミナー等

結婚支援コラム④

これからの時代にあった

結婚・支援のカタチ

昨年未発表された 2017 年人口動態統計の年間推計の結果では出生数 941,000 人。2016 年の出生率は 100 万人 (976,978 人) を下回ったことで衝撃がありました。さらに減少しました。2048 年には日本の人口が 1 億人を下回り、2060 年には日本の人口は 8,700 万人と減少の一途をたどると予測され

ています。

結婚を望む方は多く、国も民間も多数の結婚支援を行っていますが、思うように進んでいない現状。

では、この状況を打破するためにはどうすればよいのでしょうか？現在の支援を進めていながら、3つの意識改革を提案したいと思います。

1. 高校生から未来を考える学び

昨年、20 歳の大学生たちに対して「リアル・ライフキャリアプランから結婚と出産を考える」をテーマに特別授業をさせていただきました。内容は婚活事情の話と自分が描く「未来年表」を作成し、未来の歩み方、出産時期の重要性を確認してもらいました。

結果、生徒の皆さんから「子どもはいつでも産めると思っていたけど、早めに産んだ方が自分にとっても親にとっても良いことだと初めて気づきました」との意見を多くいただきました。また、「もっと早く、高校生の時に聞いていれば、大学や就職先をもう少し考えて決めていたかもしれない」との意見もありました。

今は 18 歳から選挙権があります。「高校生はまだ子ども」と思いがちですが、情報を知り、自分で人生を選ぶきっかけを提供していくべきだと思います。特別授業として「未来を意識させる授業」が必要ではないでしょうか？

2. 「自由恋愛」より「お見合い」へ

以前は親が子に結婚相手を紹介して結婚することが一般的でした。しかし時代が変わり、女性が世の中で働き始め、自由恋愛が多くなっていきました。結果、働くことを優先して婚期が遅れ、今のような晩婚化となりました。

そして「結婚したい」と思う方々は時短婚活として、お相手の条件が事前にわかる結婚情報サービスを通して「現代版お見合い」を求める傾向となりました。また、忙しい子どもの代わりに親がお見合い相手を見つける「代理お見合い」も選択のひとつとなりました。特に若者は、恋愛に臆病で、お付き合いできない方が多い傾向です。

「自由」という言葉には「自分で決断」という側面があります。出会いのきっかけとして、優柔不断と言われる日本人気質には、**現代版お見合い形式で背中を押す「おせっかい」**が必要かもしれません。

3. 結婚もグローバル化!?

企業はグローバル化を推進し、世界へ事業展開を進めています。日本国内では、常に人手不足。特に介護現場では、2025 年に介護職員不足が 38 万人と言われており、若い外国人留学生在が介護を学び採用され、現場に入ることになり立っています。

現在婚活している中心年代は 30 代後半から 40 代前半の男女です。少子化解消には、この年代の方々が早く結婚し、子どもを授かることが重要です。

日本で学び、働いている外国人の方は多くいます。日本が好きで来日している方は日常会話で日本語を話し、コミュニケーションをとる意欲があります。日本で出会い、文化を伝え、自分・家族が受け入れることで「結婚のグローバル化」となり、婚姻数が増え、子を授かるチャンスが増えると思います。

結婚は「異文化融合」です。同じ日本人同士でも、育った環境、家族によって個性が違います。他人同士が「ご縁」により出会い、共に生活をする上では習慣の違い、考え方の違い、食文化の違いなどいろいろな問題があるのは当然です。だからこそ、お互

いを理解しようと思い、共感し、寄り添いながら生活していくのです。

結婚に対する様々な意識を親世代、子世代も考え、変えることが「誰もが自分らしく幸せになるチャンス」を掴むきっかけになると思います。



保育園カルタ会 子どもたちの元気な「はいっ！」が園内に響く

1月25日(木) みつば保育園

保育園で恒例のカルタ会が行われました。各組ごとに2種類のカルタを取り、合計枚数で勝敗を競います。子どもたちは年末から家でも練習に励み、この日を迎えました。

年長組は昔ながらの「いろはかるた」。村雲喜美代園長は「カルタでことわざに触れることで、大きくなったときに「そういう意味だったのか」という気付きになれば」と話しました。

保育園では楽しみながら言葉を覚えてもらうことを目的に、昔遊びのカルタを毎年行っています。

同時にタッチ！どっちが先にとれたかな？

売れる野菜の勉強会 消費者が買い求める野菜とは？

1月25日(木) 防災センター(平)

昨年7月末に始まった東白川産の新鮮野菜を届けるフレッシュ便。その出荷者やこれから出荷を考えている方など17人が参加し、JAとれたたひろば(可児市)の小森武店長を招いて「売れる野菜の勉強会」が行われました。

フレッシュ便は昨年未までにとれたたひろばに40回野菜を出荷しています。小森店長は「売れる野菜とは自分たちが買いたいと思う野菜。見せ方の工夫も大切」とし、参加者らは熱心にメモを取るなど今後の出荷に向けて意欲的な様子でした。



真剣な表情で話を聞く参加者



鬼札作り教室 個性豊かな鬼が勢揃い！節分のいわれも学ぶ

1月27日(土) 村民センター

2月3日の節分を前に鬼札作り教室が行われ、小学生など21人が参加しました。初めに安江観山先生から節分のいわれを聞き、怖い鬼の描き方を教わりながら自由に創作しました。

サインペンや筆ペンなどを使って力強い鬼を描いたり、優しい顔の福の神を描いたり個性豊かな作品が出来上がると、友達同士で見せ合っていました。東白川村の伝統行事を子どもたちに伝える機会として、教育委員会ではこういった行事を大切にしています。

描いた鬼札はふれあいサロンに展示しました(表紙)

小学校かがやき学習発表会 工夫を凝らした演出で学習成果を発表

2月3日(土) 東白川小学校・ランチルーム

1年間の総合学習の成果を発表するかがやき学習発表会が行われ、児童らが堂々と発表しました。

4年生は毎日飲む「東白川の水」、東白川を流れる「白川の水」、そして「洪水」の3つの『水』について。水の美しさ、大切さとともに水の恐怖についても学び、人間と生物と自然の共存の大切さについて絵や劇を使って発表しました。

それぞれの学年がパネルや劇、合唱など工夫を凝らした演出で発表を行い、全力を出し切っていました。



「3つの『水』」について発表する4年生



『農泊』ビジネスについてのワークショップ
中央) 能登で農泊ビジネスを行う春蘭の里代表の多田喜一郎氏

グリーンツーリズム県大会 in 東白川 地方の魅力をどう発信するか？

2月5日(月)・6日(火) はなのき別館(平)

第7回ぎふグリーンツーリズムネットワーク大会が本村を会場に行われ、県内外で自然体験や文化体験、まちづくりを行う団体の関係者など延べ約200人が参加しました。

1日目は「農泊」「インバウンド」「郷土食」の3つのワークショップを開催。それぞれの地域が抱える課題を洗い出し、講師の方に解決方法のヒントをもらいました。2日目の基調講演には一流企業の広告企画を担当する(株)電通の藤本宗将氏を講師に迎え、情報を発信する上でのポイントなどを教えていただきました。参加者らは他地域との情報交換や共有を行い、今後の活動につなげていきます。

～若者の活躍～

安江仁哉さん(中3) 第31回都道府県対抗中学バレーボール大会県代表に！

昨年12月に大阪市で開かれた全国都道府県対抗中学バレーボール大会に県選抜チームのメンバーとして出場した東白川中学校3年の安江仁哉さん(親田)が大会結果を今井俊郎村長に報告しました。

安江さんがバレーを始めたのは小学6年生。バレーのアニメを見たことがきっかけだったそう。中学では男子バレー部がないため、吹奏楽部に所属しながら女子バレー部やジュニアクラブの練習などに参加してきました。そして2年生からは西濃を拠点とする「アルティバレーボールクラブ」に入り、週末には大垣市まで練習に通い、技術を磨いてきました。

大会は予選リーグ敗退となりましたが、高校でもバレーを続けるという安江さんは「レギュラーに入り、良い結果を残したい」と意気込みを話していました。



今井村長に大会報告をした安江仁哉さん(右から2人目)と父親の慶太さん(同3人目)

～ほっとアングル～

おいしいお米の証明！大明神集落営農組合が初出品で GOOD FARMAR に認定



認定書(左)と認定シール(右)

大明神集落営農組合(安江廣文組合長)は、米・食味鑑定士協会が行う日本最大規模の「第19回米・食味分析鑑定コンクール」に初出品し、一定基準以上の評価点数を得た農業者が在籍できる「プレミアムライセンスクラブ」の一員として「GOOD FARMAR」に認められました。

同組合は45名の組合員で構成され、水田143反(約14.3ヘクタール)でコシヒカリを、畑2反(約20アール)でジャガイモなどの根菜類の栽培に取り組んでいます。組合を設立した平成27年からブランド米の生産に取り組み、赤字だった水稻経営を黒字化し、農家に還元することを目的としています。



このコンクールは毎年個人や団体などから5000点以上の応募があり、平成30年度は高山市で開催されます。地元開催での上位入賞に向けて、大明神集落営農の米づくりがもうすぐ始まります。

東白川村農業委員会

「農地意向アンケート」のお願い

今後の農地の貸し借りや売買等を希望される方の情報を把握して、売買や貸し借りを円滑にしたり、耕作放棄地の防止などに役立てる基礎資料とすることを目的に「農地意向アンケート」を実施します。

JAの集落座談会において用紙を配布しましたので、農家のみなさんは記入後、営農組合長さん宅までお届けください。回収は地元の農業委員が行います。必要に応じて戸別に聞き取りを行うこともありますので、ご理解ご協力をお願いします。

問 東白川村農業委員会（農務係内）
☎ 78-3111（内線 260・262）

ハローワーク美濃加茂

介護就職デイのご案内

介護職に興味のある方や介護分野の事業所と直接話がしたい方など、求職登録がない方も参加ができます。お気軽にお越しください。

日時 3月7日（水）、22日（木）
午後2時～4時

場所 ハローワーク美濃加茂
予約不要・入場自由・履歴書不要

問 ハローワーク美濃加茂
☎ 0574-25-2178

中濃家畜保健衛生所 家畜（ペット含む）の飼養数の報告について

口蹄疫や鳥インフルエンザなどの家畜伝染病の発生を予防するため、牛や豚、馬、山羊、鶏などを飼育している方は**毎年2月1日時点**の飼養状況を県へ報告することが法律で義務付けられています。
※畜産を生業としている方以外に、展示用・ペットとして家畜を飼育している方も報告が必要です。

対象者	家畜1頭（1羽）以上の飼養者
対象家畜	牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、馬、豚（ミニブタ、イノブタ含む）、いのしし、鶏（ウコッケイ、チャボ含む）、ウズラ、アヒル（アイガモ含む）、キジ、ダチョウ、ホロホロ鶏、七面鳥
報告期限	毎年4月15日（鶏・アヒル等は毎年6月15日）
提出先	岐阜県中濃家畜保健衛生所（可茂総合庁舎内） 〒505-8508 美濃加茂市古井町下古井 2601-1 ☎ 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092
報告様式	中濃家畜保健衛生所、県庁畜産課、県庁HPから入手可

「地震に負けない備え」
～家族とわが家を守り抜く防災～

地震に負けない備えの考え方や具体的な方法をお話します。

日時 3月11日（日）
午後2時～

場所 岐阜県図書館（岐阜市宇佐4-2-1）
講師 清流の国ぎふ防災・減災センター
特任准教授 村岡治道氏

持ち物 赤ペン・黒ペン
参加費 無料

申込み 参加申込書*に必要事項を記入し、FAXでお申し込みください。
*役場玄関に置いてあります。

問 公益財団法人
岐阜県不動産鑑定士協会
☎ 058-274-7181

「新はつらつ職場づくり宣言」

魅力ある職場づくりの取り組みを労使合意のもとに宣言し、魅力ある企業をPRしませんか。
※詳細は岐阜労働局HP

問 岐阜労働局雇用環境均等室
☎ 058-245-1550

東白川村森林組合 第780会共販会（2月6日）			
ひのき	13cm以下	平均単価	7,600円
	14cm以上	平均単価	19,000円
		高値	63,000円
すぎ	平均単価	9,900円	
	高値	20,000円	
あかまつ	平均単価	6,100円	
	高値	7,600円	
総取扱量	516m ³		
総販売高	7,572,000円		

*年齢は平成31年4月1現在

●自衛官募集の案内●

募集種目	応募資格	受付期間	一次試験日
幹部候補生	一般 ・22歳以上26歳未満 ※大卒・修士課程修了者（見込含）は要問合せ	3/1～5/1	5/12・13
	歯科・薬剤科 ・専門大卒者（見込含） ・20歳以上30歳未満（薬剤科：28歳未満）	3/1～5/1	5/12・13
予備自衛官補	一般公募 ・18歳以上34歳未満	1/9～4/6	4/14～18のうち、1日を指定
	技術公募 ・18歳以上保有技能*により53歳～55歳未満 ※保有技能、年齢制限の細部については要問合せ	1/9～4/6	4/14～18のうち、1日を指定

●公務員合同説明会の案内●

3月10日（土）	関会場	わかさプラザ（多目的ホール）	午前10時～午後3時 （予約不要・入退室自由）
17日（土）	可茂会場	可茂総合庁舎（5F大会議室）	

*募集内容・説明会の細部についてはお気軽にお問合せ下さい。

【問】自衛隊美濃加茂地域事務所 ☎ 0574 - 25 - 7495

● 休日診療情報

加茂医師会・休日診療 ●午前9時～午後5時●

月	日	曜日	医療機関	所在地	電話番号
2	18	日	伊佐治医院	八百津町	0574-43-0011
	25	日	安田内科クリニック	美濃加茂	0574-27-5088
3	4	日	みのかも西クリニック	〃	0574-28-5310
	11	日	木沢記念病院(当直医)	〃	0574-25-2181
	18	日	いこまファミリークリニック	〃	0574-54-1233

下呂市立休日診療所 ●午前9時～午後3時●

診察	毎週日曜・祝日	電話	0576-24-1200
所在地	下呂市民会館1階	備考	原則内科・小児科の急病患者 ※受診前に必ずご連絡下さい

東白川村国保診療所 ●午前8時45分～11時30分●

診察	毎週土曜(祝祭日除く)	電話	0574-78-2023
備考	受診前に必ずご連絡ください。外出支援バスをご利用ください。		

● ごみ収集日 問 環境係 ☎0574-78-3111 (内140)

月	日	収集品目
2	18	連合PTA資源回収
3	11	ペットボトル・トレイ・プラスチック容器
留意事項 正しく分別し朝8時30分までに出しましょう		

● むくハウス開館日 問 子育てママの会 ☎080-1615-7700

日	月	火	水	木	金	土
	3月			1	2	③
	4	5	6	7	8	9
	11	12	13	14	15	16
	18	19	20	21	22	23
	25	26	27	28	29	30
						31

○終日 □午後1時～

開館時間	午前8時～午後5時
対象者	小学1年～6年生
年会費	8,000円/人
一時預かり	【半日】 700円 【1日】 1,400円

村の人口の動き

※1月末の住民登録人口より

区分	人口・世帯数	前月対比	前年対比	異動	人数
男性	1,111人	-3	-20	転入	4人
女性	1,213人	-3	-28	転出	7人
合計	2,324人	-6	-48	出生	3人
世帯数	853世帯	±0	-1	死亡	6人

お悔やみ 申し上げます	安江ひで 95歳(大明神) 敬称略 安江正徳 65歳(親田) 今井美百合 85歳(日向) 今井和恵 84歳(平) 今井美那子 88歳(大沢) 中丸清彦 82歳(平)
----------------	---

お誕生おめでとう 安江^{だいじゅ}大樹くん(黒瀨/大介・麻実)
尾崎^{りんと}莉都ちゃん(中谷/範生・みさ子)

ご結婚おめでとう 今井陽介(大沢)・伊藤優希(御嵩町)

● ご寄付



東濃ひのきペン立てを寄付された早瀬寛さん(右=神付) 小中学校の児童・生徒全員に配られました。

【東白川村】

■ふるさと思いやり基金

総額 1,210,000円

金 30,000円…薄井俊之様(神奈川県横浜市)
金 30,000円…松木耕平様(大阪府高槻市)
金 30,000円…山本敬三様(北海道札幌市)
金 20,000円…田中秀樹様(福岡県福岡市)
金 20,000円…秋山 勉様(埼玉県川越市)
金 15,000円…古谷友明様(東京都多摩市)
金 10,000円…勝本健司様(兵庫県神戸市)
他 17件

金 885,000円…匿名 68件

■産業振興部門

金 100,000円…今井 稔様(日向)

■教育委員会

東濃ひのきペン立て一式

…早瀬 寛様(神付) =写真

■医療・保健福祉

金 300,000円…安江廣文様(大明神)

金 50,000円…匿名

【社会福祉協議会】

金 100,000円…今井信好様(大沢)

金 100,000円…安江廣文様(大明神)

金 16,303円…村雲建築・東雲会様(中通)

金 5,000円…匿名

古切手…(株)岩城工業様(愛知県弥富市)

古切手…匿名

岐阜県救急・災害医療システム

ぎふ救急ネット

※受診前には各医療機関へ
必ずお電話でご連絡ください

ぎふ救急ネット

検索

<http://www.qq.pref.gifu.lg.jp/kt/>



美しい村づくり委員会とは、官民協働のむらづくり事業の一環で公募により集まった方々で構成され、月1回の委員会を開催しています。村のタカラモノを発見し、地域を元気に盛り上げるために活動しています。

1月23日(火)に第21回美しい村づくり委員会が7名の参加のもと開催されました。

【協議内容】

- 旧下親田地区 集落歩き振り返り
- 鯖江市役所JK課について
- 平成30年東白川村成人式参加者アンケート結果について
- がんばる地域づくり補助金について

情報化社会と呼ばれる現代において、人と情報の付き合い方は時代別の差と同時に世代別においても大きな違いが存在すると思われまます。特に情報革命後に生まれてきた若い世代と、それ以前の時代を過ごしてきた世代との差は、人と情報の関係だけでなく、人と人の関係の在り方も大きく違っているかもしれません。

そんな10年、20年後の社会を担う若い世代と、今ともに地域づくりの活動を行っていくことは激しく変化している社会の中で豊かに生活できる地域づくりに必要ではないでしょうか。

そこで、福井県鯖江市のプロジェク「鯖江市役所JK課」について調査し、委員会で共有しました。

鯖江市役所JK課は、女子高生による実験的な市民協働推進プロジェクトです。2014年度に13人から始まり、2017年度には47人にまで拡大しています。年間80回以上、放課後や土日にゆるく集合し、自由なアイデアを出し合い、毎年20以上の企画やイベントを実現しています。

平成27年度ふるさとづくり大賞においてJK課の活動が評価され、鯖江市が総務大臣賞を受賞するまでとなりました。このプロジェクトの大きな目的の1つは、「高校生を変えるのではなく、行政や関係する大人達の価値観・常識を変えることこそが目的」ということ。そして大人達が変化したことは、「女子高生たちを信じて任せる」とこと、「悩みながらも我慢して待つ」ことでした。次回は下記のテーマで話し合います。

● 次回のテーマ ● 「若者とまちづくり」

平成29年度東白川村補助金等の紹介

高校生通学支援事業補助金

対象者 高等学校等へ通学する生徒の保護者

※保護者が村外へ住所移転した場合及び国・県等の他の補助金等の交付を受ける場合は対象外

提出書類 ①高校生通学支援事業補助金交付申請書

*添付書類 在学証明書(3月発行) ※高3は2月発行
通学定期券の写し又は領収書

②通学方法届出書

③高校生通学支援事業補助金請求書

提出期限 3年生)平成30年2月28日(水)

1・2年生)平成30年3月23日(金)

提出先 教育委員会子育て支援係 ☎ 0574-78-3111 (内420・421)



すべての高等学校等(学校教育法に定める専修学校及び各種学校含む)へ通学する生徒の保護者に対し通学費用を補助します。

区分	補助金額
1 自宅から自主運行バス利用	1ヶ月定期券又は回数券の代金全額
2 自宅から自家用車等を利用	10,000円/月
3 下宿・寮・アパート等から通学	5,000円/月
4 JR白川口駅~最寄駅 1・2は併用可	2,000円/月
5 下呂市・中津川市内路線バス 1・2は併用可	2,000円/月



東白川村長

今井俊郎

2月は如月（きさらぎ）。この語源は、まだまだ寒いので更に着物を着る季節からという説と、木々の芽生えることや季節が陽気になることからなど諸説あります。寒い日が続くことは否めませんが、「節分」「立春」「雨水」「啓蟄」と続けば何だか明るい気分になり、春の訪れが待ち遠しく思われます。

最近の関心事はと聞かれると最強といわれる寒波の襲来、大相撲の不祥事、冬季オリンピック、インフルエンザ対策、朝鮮半島の緊張した国際情勢、株価の推移…色々ですが、やっぱりこの村の将来のこと。特に30年度の予算編成のことになります。

東京に代表される大都市と大企業はアベノミクスの効果で好

村長室から

景気といわれますが、地方は人口減少に伴う高齢化の問題や農林業の不振による地場産業の疲弊、求人難など課題山積の状況です。

しかし、「地方の活力なくして日本の活力なし」という政府の方針にもあるように、私たちの生活の場であるこの村を衰退させることなく、皆さんの英知と活力を結集して地方創生に取り組まなければなりません。その設計図が村の予算案ともいえ、職員と知恵を絞りながら連日その作業にあたっています。

限られた予算の中ではありますが、積極的な予算を編成してまいります。

この地域の将来を展望すると確かに超人口減少社会に突入しており高齢化比率も県下でもトップクラスですが、少し長期的展望にたって、子どもを産み育てる世代を増やす努力を続けていくべきと考えています。

また、東白川村には元気で活発に活動していただいている中高年の皆さん、団塊の世代といわれ、これから後期高齢者に仲間入りする皆さんも大勢おられるではありませんか。

さらに、最近ではU・Iターン

『動』き続けた2017年

で若い世代も増えています。地域おこし協力隊員や役場・団体の求人に対して多くの人が応募してきてくれています。こうした皆さんの活力が発揮できるような村を目指し村づくりに邁進すべきと考えています。

ちなみに私の昨年一年間を漢字で表すならば「動」。昨年は関連企業や団体を訪問してのトップセールスや様々な全国的な大会や行事に積極的に参加し、「村長が役場にいる時間が少ない」と職員に言われるほど行動してきたからです。村自体が積極的に情報発信し、機会あるごとにいろいろな交流を深め、「関係人口」を増やしていく取り組みを進めなければなりません。

今年は成年、『ナンバーワン』でなくても『オンリー・ワン』『ワンダフル』な村づくりが大事であると考えています。

立春とはいえ名ばかりの寒い日が続きます。就職や進学に備える季節でもあり、くれぐれも体調管理と数年に一度と言われる寒波にも気をつけながら皆さんと共に「希望の春」を待ちたいと思う2月です。

平成30年2月1日



日本木材活用リレー感謝状贈呈式
(平成29年11月24日 東京都)

東京五輪の選手村「ビレッジプラザ」に使う木材を無償提供する岐阜県と6市町村

フレッシュ便(JAとれったひろば)
(平成29年8月21日 可児市)

東白川産野菜の特設販売台の前で(今井村長とJAめぐみの山内清久組合長=右)



情報ボックス

案内 パンジー・ビオラの世界展を開催します

中部地区最大規模となる約400品種のパンジー・ビオラが冬の花フェスタを彩ります。バラエティーに富んだ色や形が魅力のパンジー・ビオラの世界を、ごゆっくりとお楽しみください。

- とき/2月3日(土)~25日(日)
- ところ/花フェスタ記念公園(可児市)
- 料金/大人520円、高校生以下無料
- 問/花フェスタ記念公園 ☎0574(63)7373

花フェスタ記念公園 検索

募集 「ぎふアグリチャレンジフェア2018」参加者を募集します

農業を始めたい方、農業法人等への就業を希望している方、農業参入を検討している企業を対象に、個別相談会を開催します。

- とき/2月25日(日)10:30~14:30
- ところ/じゅうろくプラザ(岐阜市)
- 料金/無料
- 問/ぎふアグリチャレンジ支援センター(一社)県農畜産公社内 ☎058(215)1550

ぎふ就農ナビ 検索

案内 春の全国火災予防運動が実施されます

空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節にあわせ、春の全国火災予防運動が実施されます。期間中は消防訓練や講習など、県内で各種行事が行われます。この機会に防火の知識や技能の修得に努めるなど、防火意識を高めましょう!

<平成29年度 全国統一防火標語>

火の用心 ことばを形に 習慣に

- とき/3月1日(木)~7日(水)
- 問/県庁消防課またはお住まいの市町村の消防本部

案内 サラマンカ大学創立80周年記念コンサートを開催します

スペインにちなんだ楽曲を中心とした記念公演です。(管弦楽:名古屋フィルハーモニー交響楽団、ギター:カニサレス ほか)

- とき/4月14日(土)16:00開演
- ところ/サラマンカホール(岐阜市)
- 料金(チケット販売)/S席4,500円、A席3,500円、学生半額
- 発売所/サラマンカホールチケットセンター ☎058(277)1110
- 購入方法/窓口または電話予約
- 発売開始/2月2日(金)
- 問/サラマンカホール ☎058(277)1113

サラマンカホール 検索

案内 バレンタインジャンボ宝くじの購入は県内で!

みなさんに県内で購入していただいた宝くじの販売額のうち、約40%が県の収入となり、市町村振興や高齢化・少子化対策など、身近なところで役立てられています。宝くじはぜひ県内の売り場でご購入ください。

- 発売期間/1月31日(水)~2月23日(金)
- 問/県庁財政課 ☎058(272)1130

案内 消防団協力事業所 支援減税制度を継続します

県では、2016年4月から消防団員が消防団活動に参加しやすい環境整備を行っている企業を支援しています。支援内容は、事業税の減税による優遇措置です。2018年4月以降も支援制度を継続しますので、ぜひ活用ください。

- 対象/認定要件を満たす法人または個人
- 適用税目と期間/①法人事業税:2016年4月1日~2020年3月31日までの間に終了する各事業年度 ②個人事業税:2017年度~2020年度(2016年~2019年の所得に対して課税)
- その他/認定要件および減税の控除上限額については変更ありません。
- 問/県庁消防課 ☎058(272)1122

消防団 支援減税 検索



こんにちは!
あかちゃん

平成29年12月生まれ
こうせい
西野晃生くん
(下野/祐樹・つかさ)



お兄ちゃん
あつき
篤己くん

平成29年11月生まれ
ともた
中野朋汰くん
(平/康平・友香)

敬称略

お兄ちゃんといっぱいケンカしながら
元気に大きくなってね!

【今月の表紙】 節分の豆まきと鬼札



2月2日にみつば保育園で節分の豆まきが行われました。大きな太鼓の音の後に鬼が現れると、果敢に鬼に豆をぶつけ、見事に退治しました。今年も無病息災で1年が過ぎそうです。

表紙写真下) 鬼札作り教室参加者の鬼札

ヒツ 1月末から2月にかけて大寒波の襲来で連日氷点下の日が続きました。ある方からの情報で親田のサビロ谷へ行ってみると、滝が見事に凍っていました(写真)。

全部が凍るといのは珍しいことだそうで、今年は例年になく厳しい寒さであることを体感しています。寒さが厳しいと気持ちまで凍えてきますが、一步外に出てみると新しい風景を発見することもできると教えていただきました。

